

エクレシア南伊豆の入所受付開始

24日、杉並区役所では、全国初となる自治体間連携による特別養護老人ホーム（仮称）エクレシア南伊豆の入所受付の臨時窓口が開設され、初日から希望者が窓口を訪ね、係員から現地の様子や手続き方法などの説明を受けていました。（仮称）エクレシア南伊豆は、平成30年3月の開設で、7月24日から28日まで、臨時窓口を開設し入所希望者に対応していきます。

杉並区の特別養護老人ホーム入所希望者は、およそ1,000人にのぼります。区民の老後の暮らし方の選択肢を広げる取り組みの一つとして、（仮称）エクレシア南伊豆は、南伊豆町と杉並区の自治体共通の行政課題である特養入所ニーズへの対応として、平成30年3月にいよいよオープンします。施設の運営は、静岡県下田市の社会福祉法人梓友会（しゅうかい）が行い、90床の定員のうち50床程度に杉並区民が入居を予定しています。

24日午前9時、区役所2階に臨時窓口が開設され、梓友会の職員が対応しました。初日は9時の始まりとともに、1名が窓口を訪れ1時間ほどかけて職員の説明をしっかりと受けた上で、入所の申込みに至りました。その後も、12名が窓口を訪れ、関心の高さが伺えました。（本日の窓口訪問者は13名。うち5名が申し込みしました。）



（仮称）エクレシア南伊豆のオープンに向け、7月15日の午前と午後に、区役所で入所説明会が開催されました。その2回の説明会には、特養入所を希望する方やその家族など88名が出席しました。また、こうした説明会がテレビなどのニュースとして取り上げられたことから、梓友会や区の担当課にも多くの問い合わせが入っている状況です。臨時窓口は、今日から28日（金曜日）までですが、随時、区内の特養窓口もしくは梓友会で受付しています。また、今後、入所を考える方々を対象にした現地見学バスツアーの実施や区役所での入所説明会、臨時窓口を設置し、PRのためのパネル展などを行う予定にしています。

[問い合わせ先]

保健福祉部高齢者施設整備担当 電話3312-2111 内線1181